

552 ミキサー・レコーダーの クイックガイド オペレーション

Quick Guide Operation of 552

ユーザーセットアップ

フロントパネル・ショートカット

MIC/TONE スイッチとチャンネル PFL スイッチを操作して、Mic/Line 切替、48V ファンタムの On/Off を設定できます。Batt ボタンと MENU ノブを押すと、Menu 設定モードに入ります。これらの組み合わせで好みの運用環境にカスタマイズできます。



セットアップのロード

カスタマイズした設定内容を、本体メモリーと SD カードに保存できます。(PFL4 + HP + BATT で工場出荷時設定)

設定の保存 (SD カード)	: PFL1 + STOP
設定の保存 (内蔵メモリー)	: PFL2 + STOP

設定の呼出 (SD カード)	: PFL1 + HP
設定の呼出 (内蔵メモリー)	: PFL2 + HP

ミキサー部

インプット・チャンネル

Input Ch 1~5 は、Mic/Line 切替と 48V ファンタムを利用できます。チャンネル・ミュート時はフェーダー上のシグナル LED が赤く点灯します。

位相切替は Ch2 と Ch4 のみです。

Mic/Line 切替	: PFL + MIC
48V On/Off	: PFL + TONE
チャンネル・ミュート	: HP + PFL 順序注意

Ch2,4 の逆相	: PFL + BATT
-----------	--------------

レベルメーター

HP ノブを押すと、Meter ZOOM モードになり、0dBu ~ 20dBu レンジを表示します。

Meter ZOOM	: HP ノブ押し
------------	-----------

TRIM レベル調整

個々のマイクロフォン・レベル調整は、PFL モードにするとメーターで視覚的にわかりやすくなります。

外部機材への出力チェック

TONE オシレーター出力中に、BATT ボタンを押すと L-ch だけレベル上下するので結線チェックが容易です。

L-indent Tone	: TONE ロック中に BATT
---------------	-------------------

レコーダー部

フォーマット、フォルダ移動、その他

録音には 552 でフォーマットされた SD カードを使用してください。

WAV ファイルは日付フォルダに格納されます。昨日録音したテイクはフォルダを移動して再生してください。

ミキサー出力に WAV ファイル再生音を出力できます。

録音トラックを L&R ミックス以外に変更したい場合は、AES 出力ソースを変更し、モニターソースを切替えて REC SOURCE で確認することができます。

カードのフォーマット	: STOP + HP + BATT
録音残量の確認	: HP ノブ長押し

フォルダの移動 (前に)	: BATT + REW
フォルダの移動 (後に)	: BATT + FF

XLR 出力に Playback 音	: BATT + PLAY
--------------------	---------------

例：録音トラックを Inp 1&2 に変更： Menu+HP でメニューモードに入り、L(-10)、 R(-24)で"Input 1,2 Pre" と設定。
--